

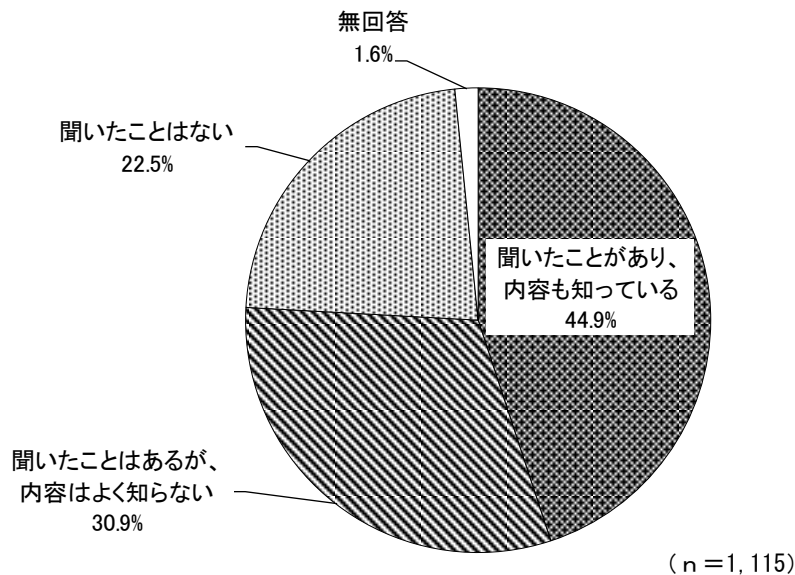
12 ケアラーについて

(1) 「ケアラー」という言葉の認知度

問33 あなたは、「ケアラー」（18歳未満のヤングケアラーを含む。）（※）という言葉を知っているかどうか。次の中から1つ選んでください。 [n=1,115]

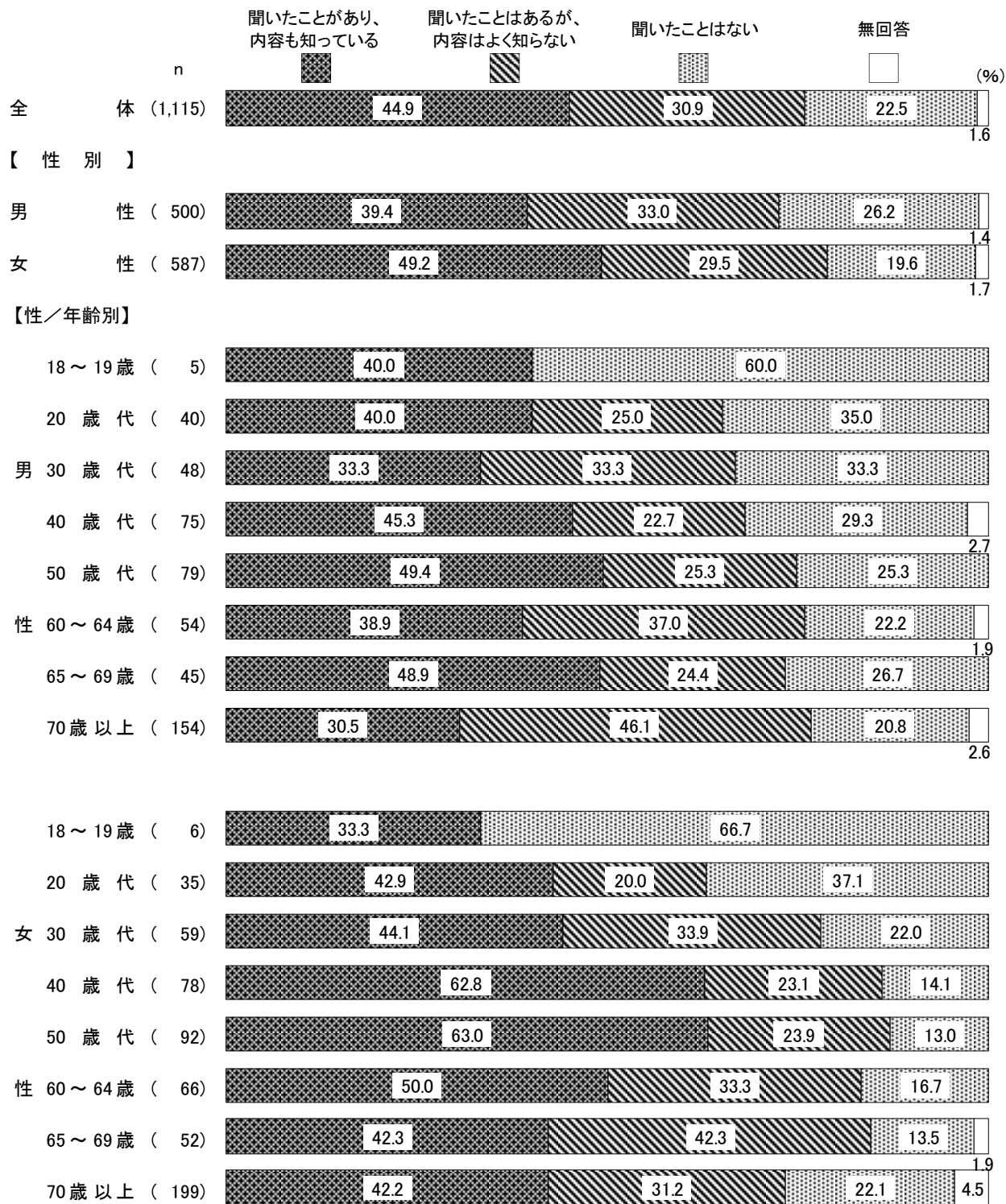
※ 栃木県では、全てのケアラーが個人として尊重され、社会から孤立することなく、安心して生活することができる地域社会の実現に向けて、令和5年4月に栃木県ケアラー支援条例を施行しました。この条例において、「ケアラー」とは、「高齢、障害、疾病等の理由により援助を必要とする家族、身近な人その他の者に対し、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する」方と定義しており、「ヤングケアラー」とは、このうち18歳未満の方をいいます。

1 聞いたことがあります、内容も知っている	44.9%
2 聞いたことはあるが、内容はよく知らない	30.9%
3 聞いたことはない	22.5%
(無回答)	1.6%



全体で見ると、「聞いたことがあります、内容も知っている」（44.9%）が4割台半ば近く、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」（30.9%）が約3割、「聞いたことはない」（22.5%）が2割強となっている。

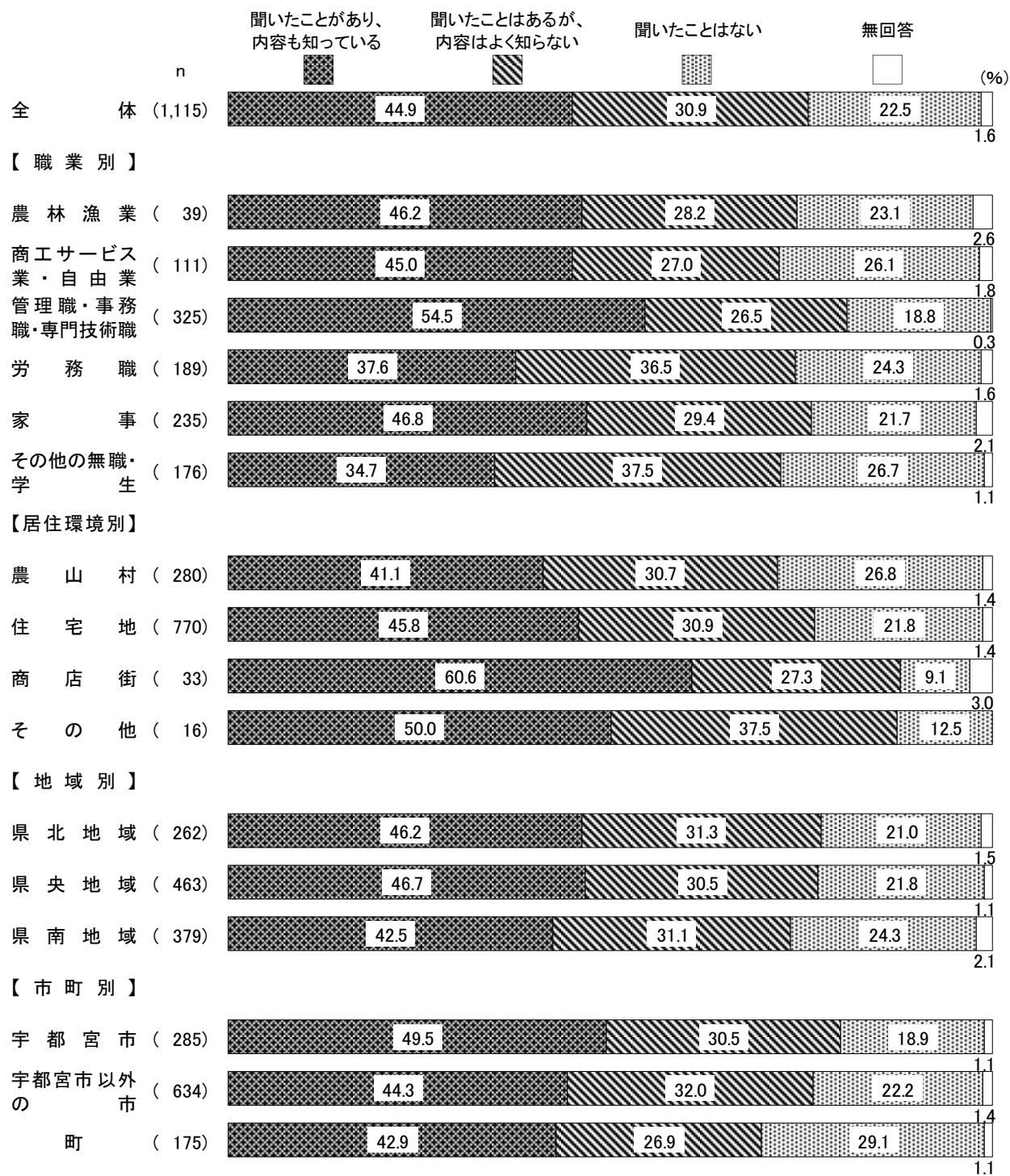
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈女性〉(49.2%)が〈男性〉(39.4%)より9.8ポイント高くなっている。一方、「聞いたことはない」では〈男性〉(26.2%)が〈女性〉(19.6%)より6.6ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈女性50歳代〉が63.0%、〈女性40歳代〉が62.8%と高くなっている。「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」では〈男性70歳以上〉が46.1%、〈女性65～69歳〉が42.3%と高くなっている。「聞いたことはない」では〈女性20歳代〉が37.1%、〈男性20歳代〉が35.0%、〈男性30歳代〉が33.3%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が54.5%と高くなっている。「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」では〈その他の無職・学生〉が37.5%、〈労務職〉が36.5%と高くなっている。

居住環境別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈商店街〉が60.6%と高くなっている。

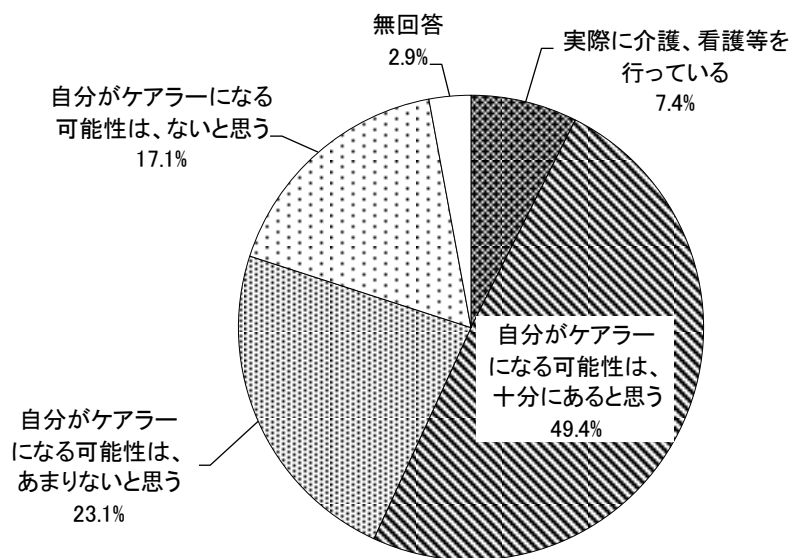
地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

市町別でみると、「聞いたことはない」では〈町〉が29.1%と高くなっている。

(2) ケアラー当事者になる可能性

問34 今後、あなたがケアラー当事者となる可能性について、どのようにお考えですか。あなたの考えに最も近いものを、次の中から1つ選んでください。 [n=1,115]

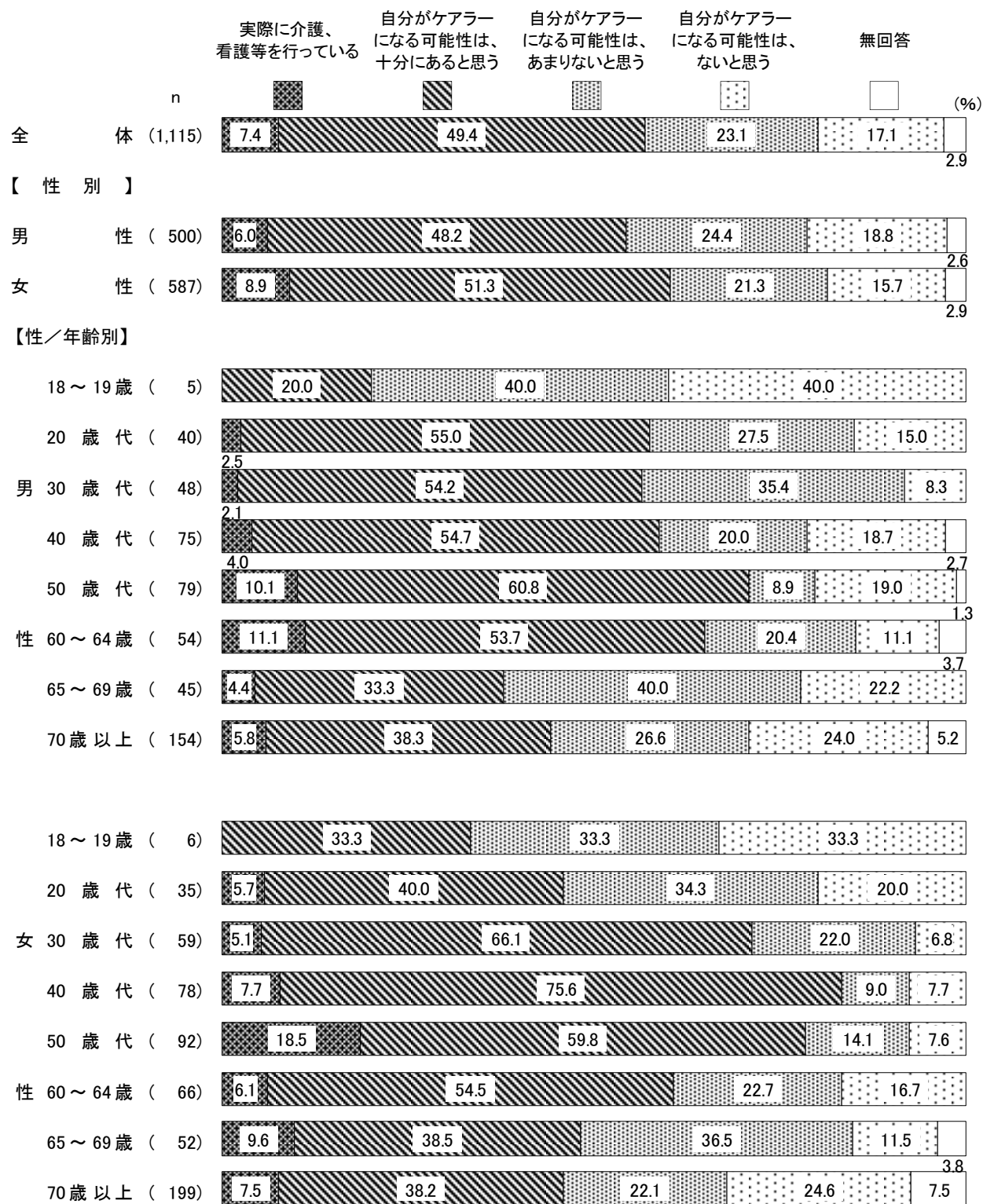
1 実際に介護、看護等を行っている	7.4%
2 自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う	49.4
3 自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う	23.1
4 自分がケアラーになる可能性は、ないと思う	17.1
(無回答)	2.9



(n=1,115)

全体で見ると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」(49.4%)が5割弱、「自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う」(23.1%)が2割台半ば近く、「自分がケアラーになる可能性は、ないと思う」(17.1%)が1割台半ばを超え、「実際に介護、看護等を行っている」(7.4%)が1割未満となっている。

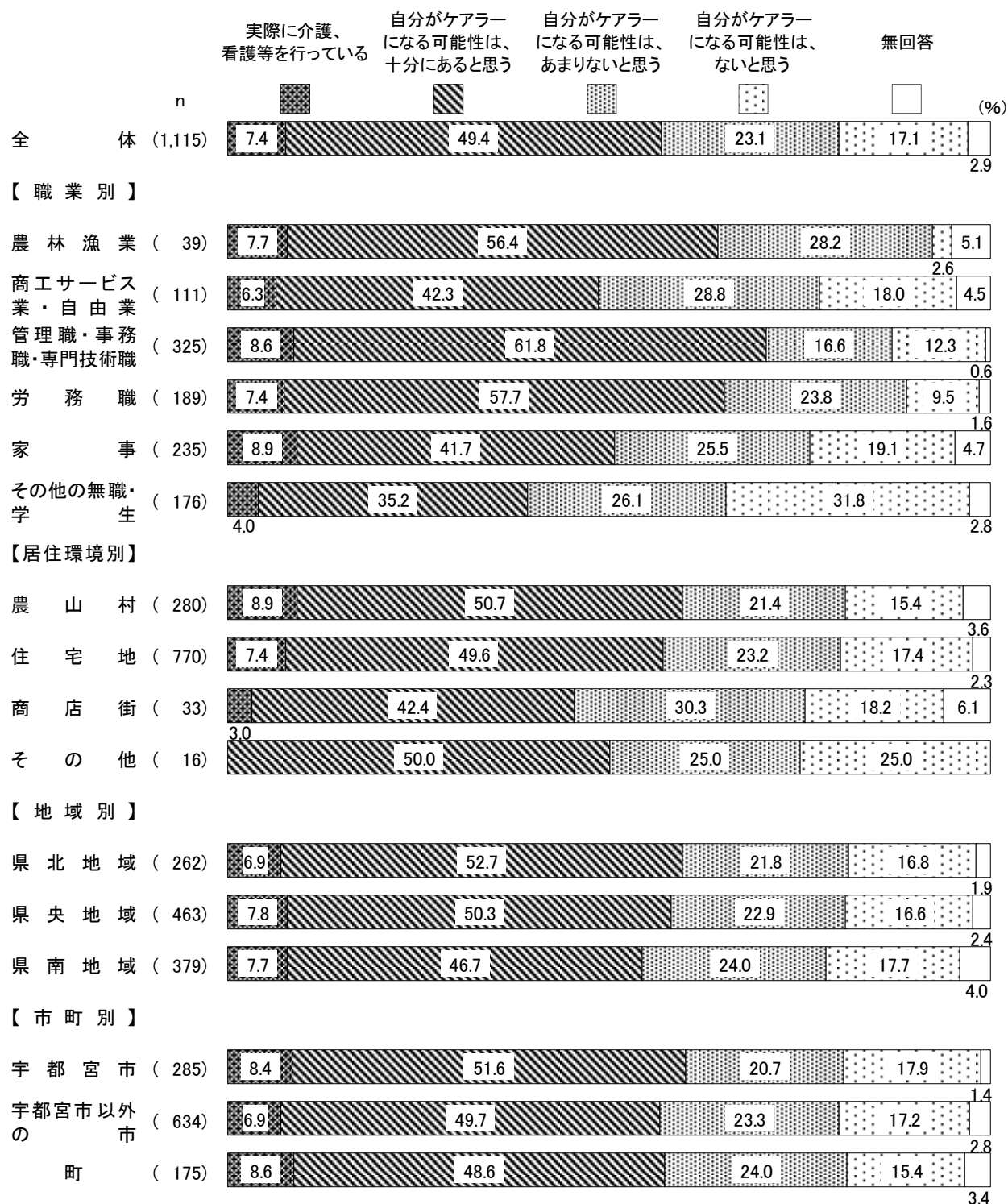
[性別・性／年齢別]



性別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

性／年齢別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」では〈女性40歳代〉が75.6%、〈女性30歳代〉が66.1%、〈男性50歳代〉が60.8%、〈女性50歳代〉が59.8%と高くなっている。「自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う」では〈男性65～69歳〉が40.0%、〈女性65～69歳〉が36.5%、〈男性30歳代〉が35.4%、〈女性20歳代〉が34.3%と高くなっている。「実際に介護、看護等を行っている」では〈女性50歳代〉が18.5%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が61.8%、〈労務職〉が57.7%、〈農林漁業〉が56.4%と高くなっている。「自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う」では〈商工サービス業・自由業〉が28.8%、〈農林漁業〉が28.2%と高くなっている。「自分がケアラーになる可能性は、ないと思う」では〈その他の無職・学生〉が31.8%と高くなっている。

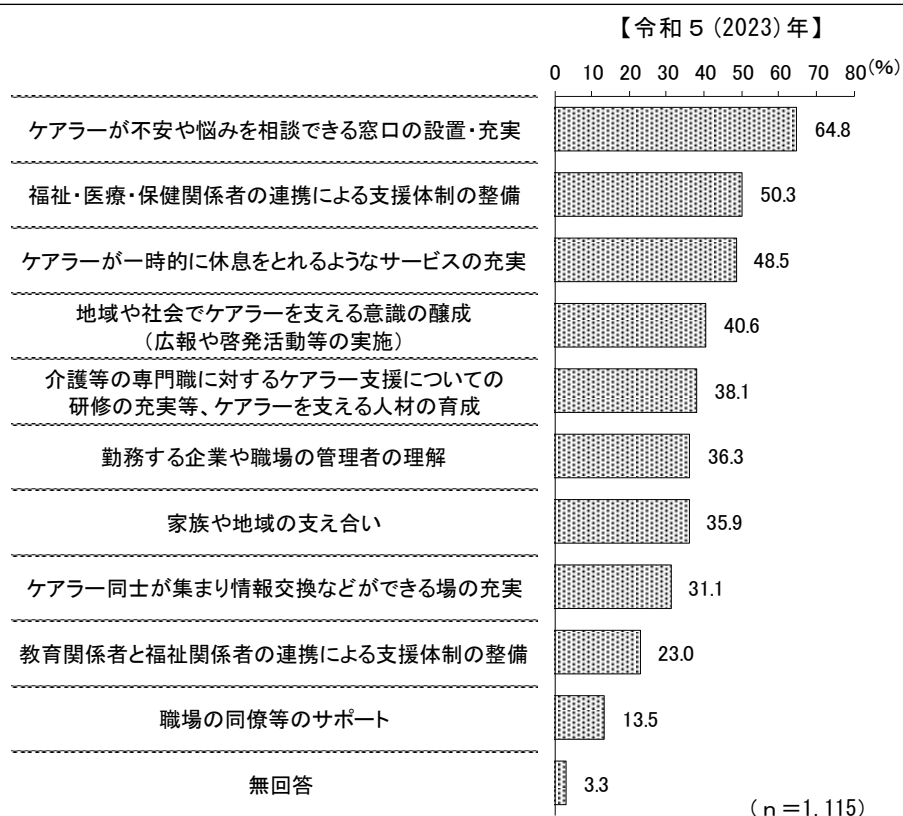
居住環境別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う」では〈商店街〉が30.3%と高くなっている。

地域別・市町別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

(3) ケアラーへの支援策

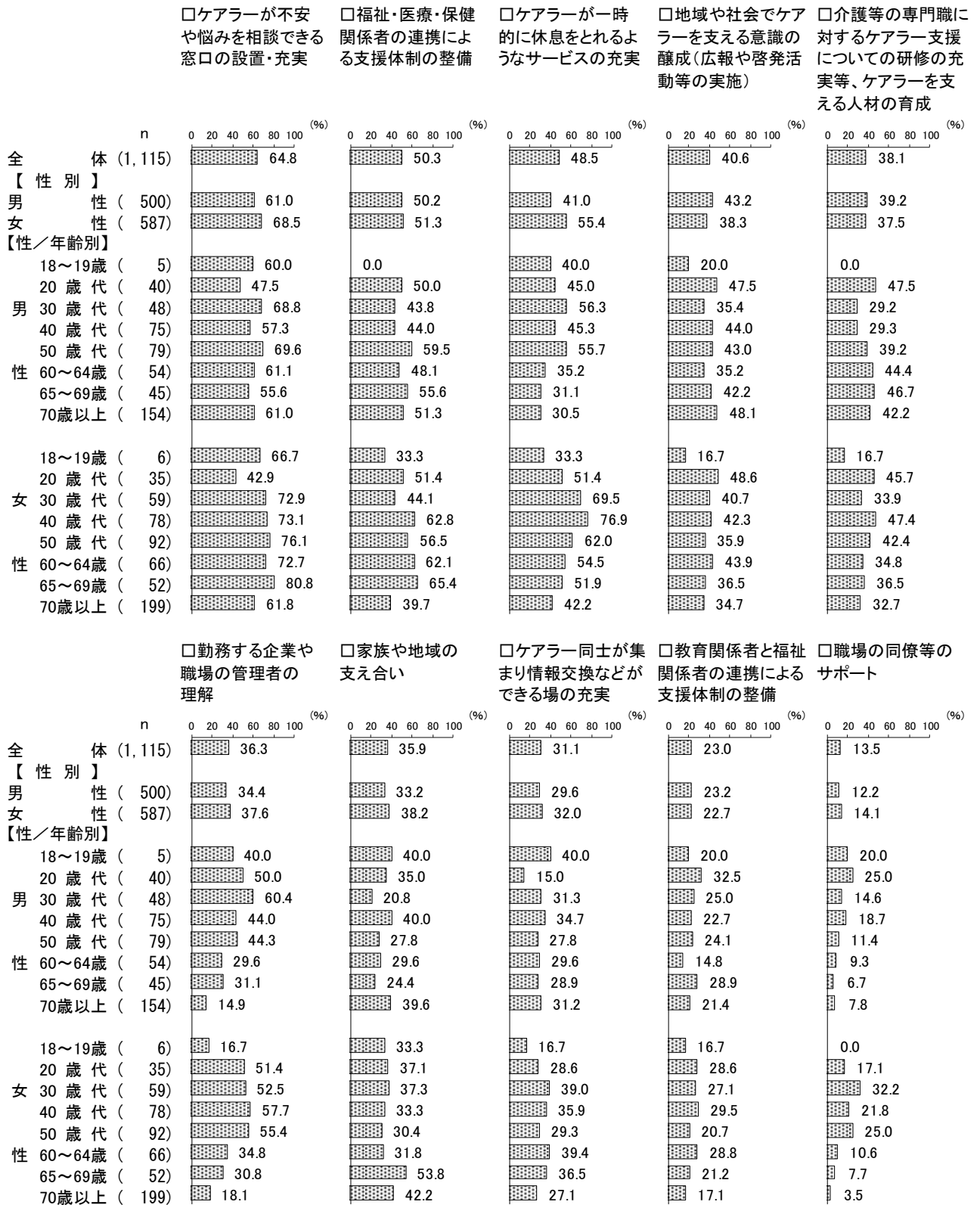
問35 ケアラーが社会から孤立することなく、安心して生活するために、今後、どのような支援策が必要だと考えますか。次の中からいくつでも選んでください。 [n=1,115]

1	地域や社会でケアラーを支える意識の醸成（広報や啓発活動等の実施）	40.6%
2	ケアラーが不安や悩みを相談できる窓口の設置・充実	64.8
3	ケアラーが一時的に休息をとれるようなサービスの充実	48.5
4	ケアラー同士が集まり情報交換などができる場の充実	31.1
5	介護等の専門職に対するケアラー支援についての研修の充実等、ケアラーを支える人材の育成	38.1
6	教育関係者と福祉関係者の連携による支援体制の整備	23.0
7	福祉・医療・保健関係者の連携による支援体制の整備	50.3
8	家族や地域の支え合い	35.9
9	勤務する企業や職場の管理者の理解	36.3
10	職場の同僚等のサポート	13.5
	(無回答)	3.3



全体でみると、「ケアラーが不安や悩みを相談できる窓口の設置・充実」（64.8%）が6割台半ば近くで最も高くなっている。次いで、「福祉・医療・保健関係者の連携による支援体制の整備」（50.3%）、「ケアラーが一時的に休息をとれるようなサービスの充実」（48.5%）、「地域や社会でケアラーを支える意識の醸成（広報や啓発活動等の実施）」（40.6%）、「介護等の専門職に対するケアラー支援についての研修の充実等、ケアラーを支える人材の育成」（38.1%）の順となっている。

[性別・性／年齢別]

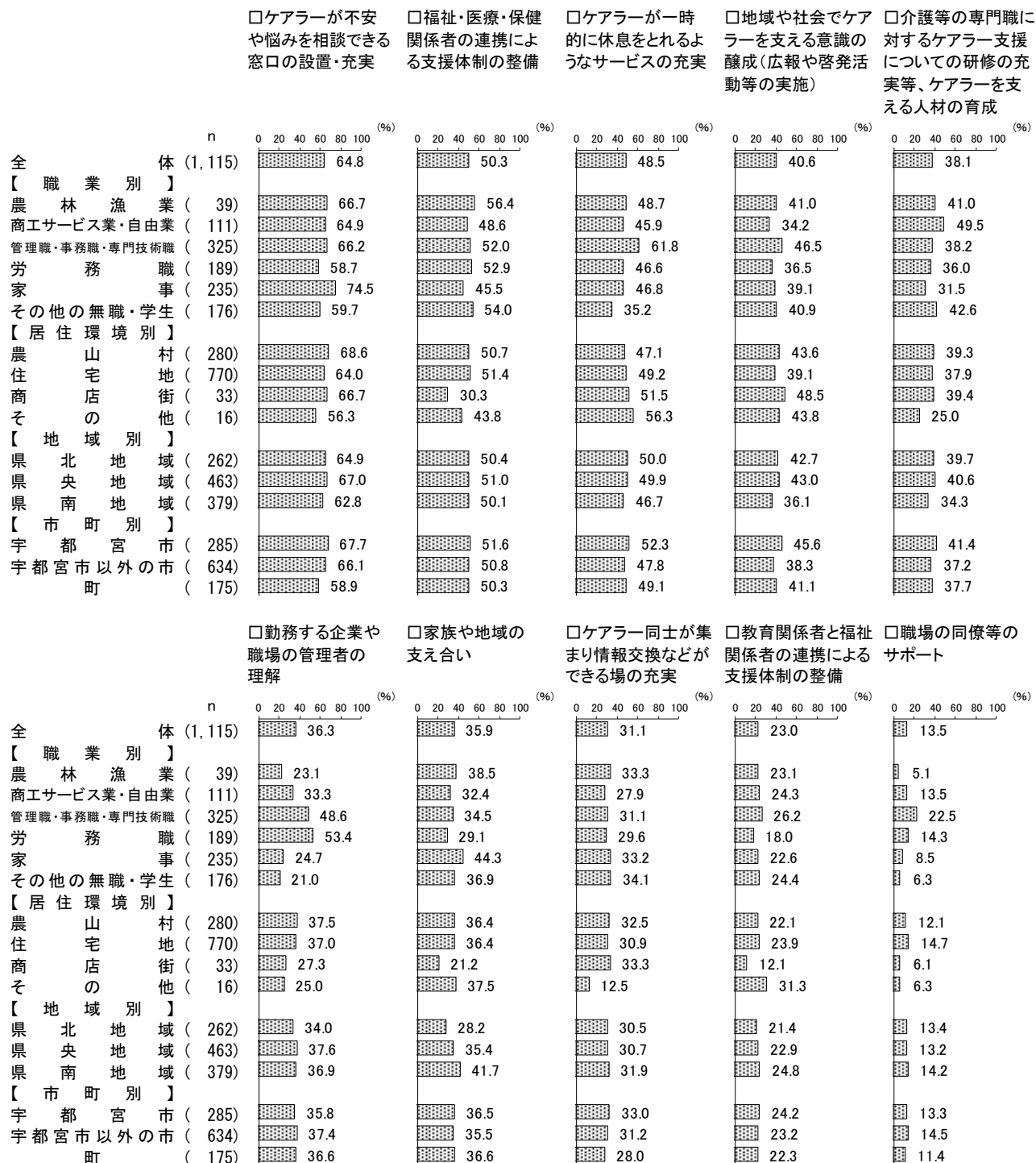


性別で見ると、「ケアラーが一時的に休息をとれるようなサービスの充実」では〈女性〉(55.4%)が〈男性〉(41.0%)より14.4ポイント高くなっている。「ケアラーが不安や悩みを相談できる窓口の設置・充実」では〈女性〉(68.5%)が〈男性〉(61.0%)より7.5ポイント高くなっている。「家族や地域の支え合い」では〈女性〉(38.2%)が〈男性〉(33.2%)より5.0ポイント高くなっている。

性／年齢別で見ると、「ケアラーが不安や悩みを相談できる窓口の設置・充実」では〈女性65～69歳〉

が80.8%と高くなっている。「福祉・医療・保健関係者の連携による支援体制の整備」では〈女性65～69歳〉が65.4%と高くなっている。「ケアラーが一時的に休息をとれるようなサービスの充実」では〈女性40歳代〉が76.9%と高くなっている。「勤務する企業や職場の管理者の理解」では〈男性30歳代〉が60.4%と高くなっている。「家族や地域の支え合い」では〈女性65～69歳〉が53.8%と高くなっている。「職場の同僚等のサポート」では〈女性30歳代〉が32.2%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別で見ると、「ケアラーが不安や悩みを相談できる窓口の設置・充実」では〈家事〉が74.5%と高くなっている。「福祉・医療・保健関係者の連携による支援体制の整備」では〈農林漁業〉が56.4%

と高くなっている。「ケアラーが一時的に休息をとれるようなサービスの充実」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が61.8%と高くなっている。「地域や社会でケアラーを支える意識の醸成（広報や啓発活動等の実施）」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が46.5%と高くなっている。「介護等の専門職に対するケアラー支援についての研修の充実等、ケアラーを支える人材の育成」では〈商工サービス業・自由業〉が49.5%と高くなっている。「勤務する企業や職場の管理者の理解」では〈労務職〉が53.4%と高くなっている。「家族や地域の支え合い」では〈家事〉が44.3%と高くなっている。「職場の同僚等のサポート」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が22.5%と高くなっている。

居住環境別でみると、「地域や社会でケアラーを支える意識の醸成（広報や啓発活動等の実施）」では〈商店街〉が48.5%と高くなっている。

地域別でみると、「家族や地域の支え合い」では〈県南地域〉が41.7%と高くなっている。

市町別でみると、「地域や社会でケアラーを支える意識の醸成（広報や啓発活動等の実施）」では〈宇都宮市〉が45.6%と高くなっている。